

東京湾干潟再生の先駆け、葛西海浜公園人工干潟

(東なぎさ) 観察会 **参加者募集**

開催日時 : 2014年7月12日(土) 09:00~15:30 **事前申し込みが必要です。**

開催場所 : 東京都 葛西海浜公園 東なぎさ
<http://www.tokyo-park.or.jp/park/format/access027.html>
交通 : JR京葉線「葛西臨海公園」駅下車 徒歩7分
集合場所 : 別紙参照

主催 : 東京湾再生官民連携フォーラム 生き物生息場づくりPT

後援 : 東京都葛西臨海水族園

協力 : 東邦大学東京湾生態系研究センター

【プログラム】

- 09:00 集合 葛西臨海公園 水上バス乗り場 (別紙参照)
小雨決行、船に乗り移動しますので、時間厳守をお願いいたします。
- 09:30~ 乗船、東なぎさへ移動
- 10:00~ 東なぎさ観察 (干潟形状、塩生湿地と前浜干潟の連続性、干潟調査と出現生物)
- 12:00~ 乗船、東なぎさ出発、葛西臨海水族園会議室へ移動、昼食
- 13:30~ 講演
- (1) 佐々木 淳 (東京大学教授/東京湾再生官民連携フォーラム生き物生息場づくりPT長)
「生き物生息場づくりPTの取り組み」
 - (2) 風呂田利夫 (東邦大学名誉教授)
「葛西海浜公園人工干潟造成の歴史と現状」
 - (3) 杉野 隆 (葛西臨海水族園)
「葛西海浜公園人工なぎさにおける水族園の取組み」
- 質疑応答
- 15:30 解散

【持ち物・注意事項】

お弁当(水族園内にレストランもあります)、飲み物、帽子、タオル、長靴・または汚れてもよい服装、カッパ・雨具(雨の場合)、熱中症対策等

(注意事項)

- ・ 足下注意(長靴や濡れてもいいシューズ)泥場がありますので汚れます。
- ・ カキがあるので足の肌露出は危険です。
- ・ 熱中症予防(水、スポーツドリンクの持参)、雨の場合には雨具と防寒。

【申し込み先・〆切】

参加費 : 2,500円/人 (渡船料+保険加入料:当日集合場所でお支払いください)

〆切 : 2014年7月8日(火) 12:00 定員になり次第締め切らせていただきます。

定員 : 先着20名 (フォーラム会員及び一般参加可、高校生以上)

申し込み方法 : 氏名、年齢、住所、連絡先(緊急連絡ができる電話番号と自宅電話番号)を明記の上、E-mailにてお申し込み下さい。

申し込み及び問い合わせ先 : 東京湾再生官民連携フォーラム事務局(担当:中島、福田)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-10 第2虎の門電気ビルディング4F (一財)みなと総合研究財団内

TEL : 03-5408-8298 E-mail : office@tbsaisei.com

当日緊急連絡先 : 風呂田利夫 090-3064-8127

【葛西海浜公園 東なぎさ】

葛西海浜公園には立入りが自由にできる「西なぎさ」と生物保護のため立入りが禁止されている「東なぎさ」の2つの人工干潟があります。東なぎさにはヨシ群落からなる塩性湿地が伴っており、江戸前本来の景観をもつ構造になっています。これらの人工干潟は今から40年ほど前1970年代に革新都政と言われた美濃部東京都知事の提案により東京湾初の人工干潟として造成されたものです。

今回、隣接する葛西臨海公園のご援助により、東なぎさへの立入り観察が認められました。ここにはトビハゼやヤマトシジミをはじめとする汽水性から、アサリやオサガニなどの湾水性の多様な生物が生息しています。

この機会に、生き物生息場づくりとしての干潟再生のあり方について、東京湾で最も古いにも関わらず最も豊かな自然的景観をもつ葛西東なぎさの観察をとおして議論しましょう。



【集合場所】



- ◆集合 : 葛西臨海公園 水上バス乗り場 ★
 交通 : JR「京葉線葛西臨海公園」駅下車 徒歩7分
<http://www.tokyo-park.or.jp/park/format/access027.html>
 ※当日緊急連絡先 : 風呂田 利夫 (ふろたとしお) 090-3064-8127